

学力向上通信

岡山市立菅根小学校 No.1 R3.6.11



なぜ自主学習をするのでしょうか？！

「ソサエティ 5.0」とは、平成28年に閣議決定された第5期科学技術基本計画の中で提唱された言葉で、現代の情報社会（ソサエティ 4.0）の次に訪れる新しい社会のことです。ソサエティ 4.0である現代社会は、通信技術の発達とデータ処理能力の向上によって新たな価値が生み出され、ユーザーなど新しい仕事が作られ、社会には情報があふれるようになりまし

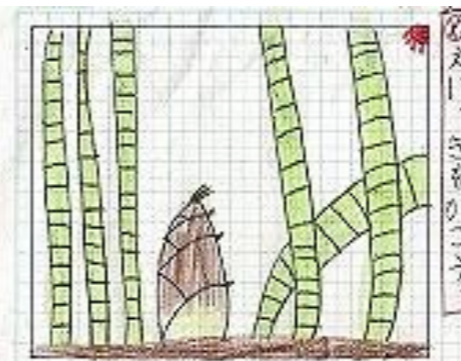
た。ソサエティ 5.0では、AIの活用がさらに進み、現実社会における問題点をより効率よく解決しようとする手段が進歩すると言われています。そこで、文部科学省も提言を出し、子どもたちに身に付けてほしい力として、「文章や情報を正確に読み解き対話する力」「科学的に思考・吟味し活用する力」「価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力」が重要であるとしています。

昔は、「いいくに（1192）つくろう鎌倉幕府」と鎌倉幕府成立の年号を覚えていましたが、最近では、「いはいこ（1185）つくろう鎌倉幕府」を採用している教科書も増えてきました。学者の中でも諸説分かれていて教科書によって違うということが起きているようです。知識は、新しい発見により、どんどん変わっていきます。情報があふれ、真偽の分からない情報に踊らされてしまうこともあります。ゲームやYouTubeなど時間を忘れて熱中してしまうものもたくさんあります。ソサエティ 5.0を生き抜いていくためには、その場しのぎの教育ではなくて、大人になっても生きて働く力をつけることが大切で、「自分の力や状況を考えた学習方法」を身に付けることが必要なのです。教えてもらわないとできない、問題集がないとできない…では、大人になって困ってしまいます。小学校で自主学習の仕方をしっかり身に付けることは、学力だけでなく、「自己管理能力」や「生涯学習能力」の向上にもつながると言われていて、興除中学校区でも、さらに、自主学習に力を入れていくことにしました。子どもたちには、何を学習することが必要なのかを自分で考え、アウトメディアなどにより、自分で学習する時間を生み出し、自分の力を向上させていってほしいと思っています。

とはいえ、どんなことを自主学習すればよいのだろうかという声もよく聞きます。学校の掲示板に子どもたちの自主学習ノートを掲示していますが、新型コロナウイルス感染症による参観日の中止などで保護者の皆様にゆっくりご覧いただく時間を取れていないのが現状です。そこで、今年度から、不定期ですが児童の自主学習をがんばっている様子を学力向上通信で紹介していくことにしました。

1年生は、学習に慣れてきたころから始めていきますので、今号は、2～6年生の自学ノートをご紹介します。

2年生



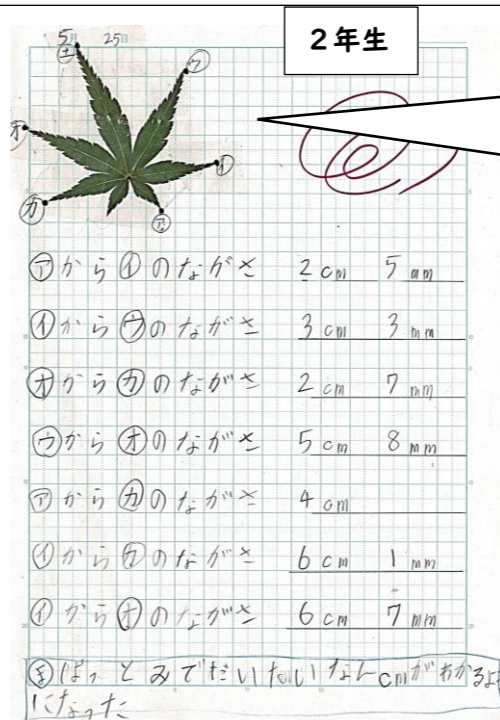
もたたるんてしてに
おてのくはいたあ
いこのごんがてり山ノび
すれまはごんたい草竹ほ
う。しはんとへりかか行
いたたのたへりかか行
たのたへりかか行
あすとのたへりかか行

「～たり、…たり」が正しく使えていますね。絵もあって分かりやすいです。

はかったものを数字や言葉だけでなく、絵でも表していて分かりやすいですね。

実物のかえでののはっぱの長さをはかってみていて、おもしろいですね。

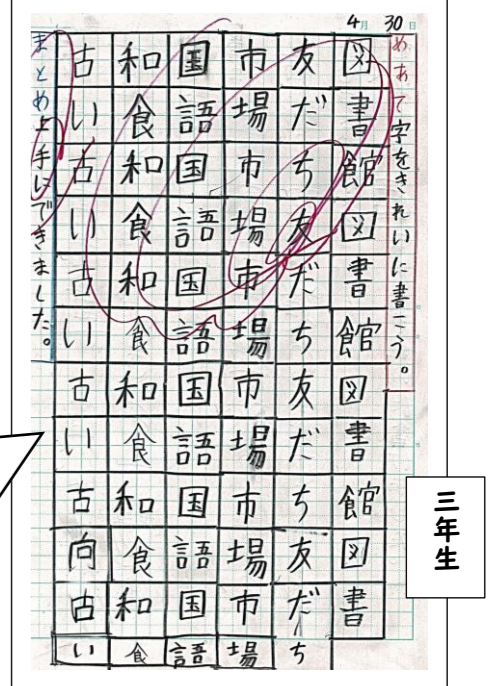
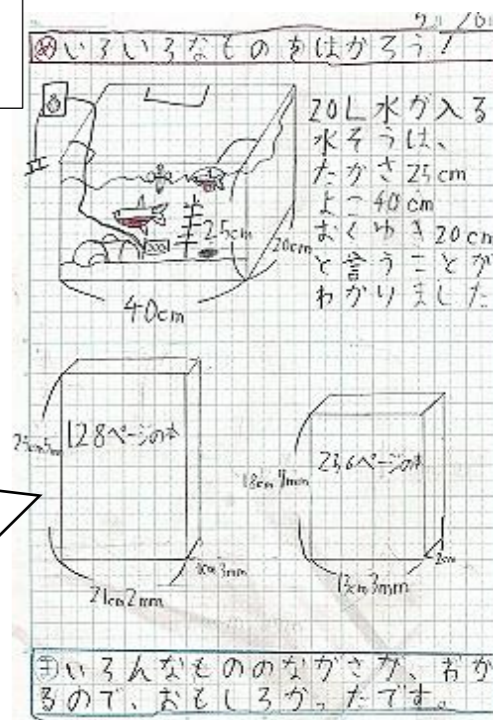
一画一画でいねいに書いていて、いいですね。



2年生

自分が不思議に思ったことやよく分からないことをそのままにせず、調べていて、いいですね。

2年生



3年生



